

2022 全国ロービジョン(低視覚)セミナー開催要綱

『知る・つながる・動く！ 視覚障害者の就労と生活のための最新情報』

主催 社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター
後援 読売光と愛の事業団

1. 概 要

「2022 全国ロービジョンセミナー」は、『知る・つながる・動く！視覚障害者の就労と生活のための最新情報』をテーマに開催いたします。午前は眼科医の立場から「スマートサイトとクイック・ロービジョンケア」について、および、社会保険労務士の立場から「障害認定基準一部改正を受けての変化」についてご講演をいただきます。そして午後には、視覚障害者の就労継続に関連して、視覚障害者の就労において必要とされるパソコンスキルをテーマに報告およびパネルディスカッションを行います。

また、併設の展示会場ではセミナーと同時並行で、視覚障害に関係する団体の紹介コーナーやロービジョン機器の展示会を開催いたします。

※本セミナーはすべての視覚障害者の方に共通する内容となっております。

2. 日 時 2022 年 7 月 30 日(土) 9:45～16:00

3. 参加方法 会場参加(※戸山サンライズ)+Web 会議サービス「Zoom」を使用したオンライン参加のハイブリット型での開催です。

※戸山サンライズ(全国身体障害者総合福祉センター)
東京都新宿区戸山 1-22-1 TEL:03-3204-3611

4. 申込方法 セミナーホームページより、申込フォームにアクセスしてお申込ください。
(URL) <https://www.jvdcb.jp/seminar/lowvision/apply/>

5. 参加費 無料

6. 定 員 会場参加 100 名、Zoom 参加 250 名(いずれも申込先着順)

7. 申込期限 2022 年 7 月 22 日(金) 16 時迄

8. 問い合わせ先 日本視覚障害者職能開発センター(東京都新宿区四谷本塩町 2-5)
TEL:03-3341-0900 MAIL:lv-seminar@jvdcb.jp
セミナー受付担当 柳田(やなぎた)・藤縄(ふじなわ)

※新型コロナウイルス感染防止のため、例年実施させていただいておりました、以下の事項について、今年度は実施いたしません。ご了承ください。

- ①駅から会場までの誘導ボランティアの配置
- ②昼食の注文受付(ご持参いただいた昼食を黙食していただくことは可能です。)

9. プログラム(敬称略)

9:15～9:45 受付

総合司会 神奈川県総合リハビリテーションセンター 渡辺 文治

9:45～10:00 開会式 挨拶 常務理事 杉江 勝憲

10:00～11:10 基調講演「スマートサイトとクイック・ロービジョンケア:日本眼科医会の取り組み」
順天堂大学眼科学教室 前任准教授 平塚 義宗 氏

11:30～12:30 講演「障害認定基準一部改正を受けての変化」
辰巳社会保険労務士事務所 辰巳 周平 氏

12:30～13:40 昼食休憩 ※併設会場にて、ロービジョン機器等展示会、施設・団体案内

報告・パネルディスカッション

『視覚障害者の就労において必要とされるパソコンスキルとは
～スキルの習得をどのように行うか～』

13:40～14:30 報告「視覚障害者の就労について 訪問型職場適応援助者(ジョブコーチ)を中心に」
視覚障害者就労生涯学習支援センター 代表 井上 英子 氏

14:40～15:50 パネルディスカッション

進行 日本視覚障害者職能開発センター 主任職業指導員 柳田 友和

パネリスト 太陽生命保険株式会社/ブラインドパソコンサポート(BLPC) 鈴木 沙耶 氏
一般財団法人計量計画研究所/タートルICTサポートプロジェクト 伊藤 裕美 氏
NEC マネジメントパートナー株式会社 中嶋 琢 氏

15:50～15:55 公務員試験における視覚障害受験者の傾向

15:55～16:00 閉会式 挨拶 施設長 伊吾田 伸也

◇◆◇ロービジョン機器等展示会 10:00～16:00◇◆◇

【拡大読書器、弱視者用レンズ・パソコンソフト、便利グッズ等】

参加企業等(予定)

朝倉メガネ、Ashirase、アットイーズ、アメディア、インサイト、インテック、ViXion、桜雲会、
ケージーエス、システムギアビジョン、東海光学、日本点字図書館、ラビット

関連団体・施設案内(予定)

国立障害者リハビリテーションセンター、国立職業リハビリテーションセンター、SPAN、
日本弱視者ネットワーク IT クラブ、パソコン教室スラッシュ、タートル、筑波技術大学、
東京視覚障害者生活支援センター、東京ヘレン・ケラー協会、七沢自立支援ホーム、
東京都立文京盲学校、日本盲導犬協会、視覚障害者就労生涯学習支援センター、
日本視覚障害者職能開発センター